

やまぐち 市議会だより



スマートシティに向けて
礎またひとつ

過去最大の令和2年度当初予算可決

- 3月定例会ピックアップ.....2
- 議案の審議結果.....5
- 委員会ア・ラ・カルト.....6
- 市長に聞きたい!.....8
- 小学生議場見学.....14

湯田温泉スマートインターチェンジ供用開始(3月21日)

過去最大 令和2年度当初予算

一般会計 938億8,000万円 可決

3月 定例会

2020年
2/17~3/13

上程された議案

予算

23件

条例

10件

事件議決

7件

諮問

6件

委員会提出

1件

<主な特徴>

令和2年度は、第2次山口市総合計画前期基本計画の3年目となる中間年度であり、第2期山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略のスタートの年にあたります。

産業交流拠点施設整備事業や多世代交流・健康増進拠点施設整備事業、新本庁舎整備事業などの投資的経費208.9億円が計上されています。



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊

YAMAGUCHI YUME KAIRO

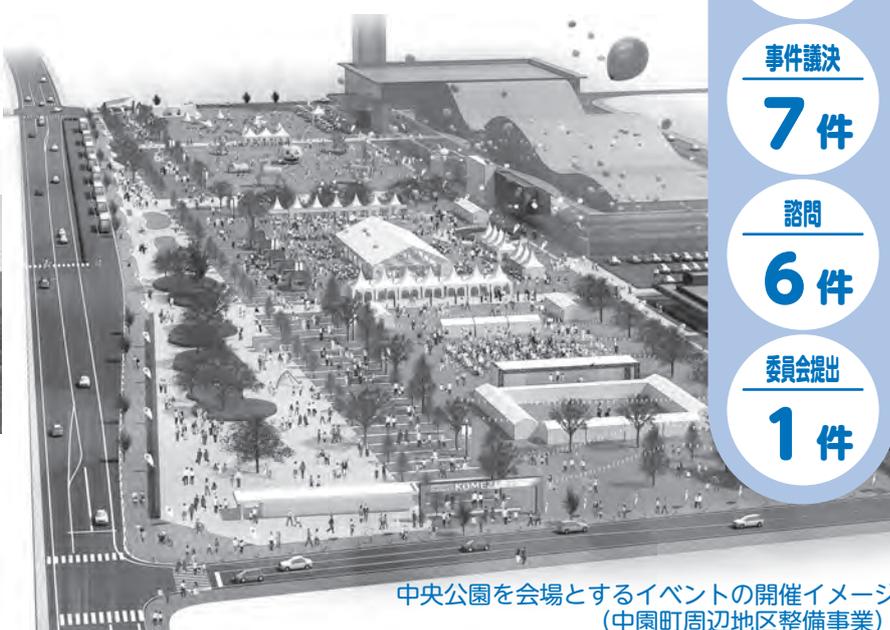
市内各地で開催準備、プレ事業実施



東大寺サミット



雪舟生誕600年関連記念事業



中央公園を会場とするイベントの開催イメージ
(中園町周辺地区整備事業)

慎重な審議を行い、議員からさまざまな意見が出されました

- まちづくりへの投資は、これまで計画的に積み立てられてきた特定目的基金をはじめ、国の社会資本整備交付金などの有利な財源を積極的に活用しながら未来を創造するものである。
- 令和3年度以降、歳出超過が見込まれ、市税の大きな伸びも見込まれない中で、社会保障関係費および大型建設事業による公債費などの義務的経費の増加が見込まれている。財政計画に基づく計画的な投資であるが、持続可能な財政基盤の確立に向け一層努力されたい。
- 未来社会society5.0を見据え、スマートシティの構築に向けた社会基盤整備に早期に取り組むことを高く評価する。
- 財政指標における将来負担比率、経常収支比率の上昇、実質負担率も含む地方債残高の増加などから財政収支の将来像が聡明とはいえない。将来へ負担を押し付けることがないように、行財政改革を未来への投資と並行して行われたい。
- 社会資本整備への投資の意義、効果を市民に丁寧に説明し、理解していただくことが重要である。
- 待機児童対策や子ども医療費の自己負担分無料化の拡充など子育て・教育分野をはじめ、産業振興や医療・介護、防災、交通、環境などの各分野に積極的な取り組みが図られている。
- 放課後児童クラブの定員を240名拡大すること、令和3年度には65名拡大されることを高く評価する。
- ハコもの行政は人口減少に伴う将来の市民負担を大きくし、周辺地域の人口減少と地域の疲弊を加速させるものである。

新型コロナウイルス感染防止対策や地域経済への影響に注視し、迅速かつ確かな対応を求める意見が多くありました。

今後、市が実施する対策や、さらなる補正予算案が提案された際には積極的かつ迅速に対応していきます。

「トライ 未来創造」 予算

3つのトライを基調とした

便利で豊かな創造社会を
目指すトライ

今の市民生活を
豊かにするトライ

オール山口の
未来に向けたトライ

予算について、さらに詳しく
知りたい方は、市ウェブサイト掲載の
「令和2年度当初予算資料」をご覧ください。



市報4月1日号に掲載されていた予算
全体や主要な事業の説明はご覧になら
れましたか？
まだの方は、市報バック
ナンバーを要チェック！



ピックアップ
**pick
up**

未来技術の活用

- ・スマートシティの構築にむけた調査検討
【1,000万円】
- ・情報教育環境整備事業 【1億812万円】

小・中学校のICT教育環境づくり。
指導用デジタル教科書の導入や支援
員の配置など。



- ・持続可能な公共交通の構築
【4億6,992万円】
- ・救急車と医療機関との連携強化に向けた
ICT導入 【600万円】
など

議員からの意見

- 交通網、情報通信網の利便性や効率性の
向上などのスマートシティの取り組みに
ついて、将来を見据えた基盤整備を図ら
れることを高く評価する。

ピックアップ
**pick
up**

産業交流拠点施設 整備事業

【74億5,770万円】



新山口駅から見た施設の整備イメージ

議員からの意見

- 令和3年4月の供用開始、7月の多目的
ホールを含めた全面供用開始に向け、オー
プンからのスタートダッシュが切れるよう
準備に全力で取り組んでほしい。
- YCAMにおける人材育成との連携により、
さらなるエナジー効果を期待する。
- 国の財政誘導による都市核づくりの政策そ
のものに反対する。

ピックアップ
**pick
up**

新本庁舎整備事業

【3億3,746万円】

議員からの意見

- 基本設計・実施設計にあたり、亀山周辺
ゾーン、中心商店街、大内文化ゾーン
など庁舎周辺のまちづくりにも大きな
インパクトを与えるものになると期待
している。
- 市が掲げる「小さくて大きい、新しい
公共」とスマートシティの展開によっ
て窓口に来庁しなくても手続きが済む
未来を見据え、庁舎のあり方、特に交
流スペースの再考を求めたい。

ピックアップ
**pick
up**

多世代交流・健康増進 拠点施設整備事業

【6,476万円】

議員からの意見

- 湯田温泉だけでなく市全体の活性化に資す
ると期待している。
- 基本計画、設計の段階から、あらゆる世代
の人が気軽に快適に利用でき、公共でなけ
れば出来ないユニバーサルデザインに配慮
した施設とすること。
- 民間事業者のノウハウを活用し、地元とも
しっかりと協議し、湯田温泉全体の活性化
に資するものになるよう期待する。
- 事業の目的を明確化するべきである。

適切な森林管理にむけて 森林環境整備基金の新設

市内にはさまざまな理由から手入れが行き届いていない森林があり、雨水をため込む保水機能の低下など、本来、森林が持つ機能が十分発揮されないことが課題となっています。そこで、国から譲与される森林環境譲与税を基金として積み立て、計画の策定や管理人材の育成など幅広く活用できるようにすることが目的です。

議会では基金が有効に活用されて、計画的で実効力のある取り組みとなるよう指摘や提案をしました。



森林の整備イメージ（間伐作業）

問 基金の具体的な活用方法は。

答 私有林所有者の意向調査、境界の明確化、林道・作業道の整備、木材消費の促進、担い手育成などの森林整備の促進に係る事業費として活用する。

国民健康保険条例改正に 賦課限度額の引き上げ ・軽減措置の拡充

国民健康保険施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料の賦課限度額の引き上げ及び低所得世帯に対する軽減措置の拡充を行うものです。

改正により高所得者に対する保険料の上限を拡大し、高所得者に対する負担を増やすことで、保険料率はそのままとしたものです。

また、低所得者に対しては、被保険者均等割額及び世帯別平等割額の軽減対象となる所得基準を引き上げることにより、低所得世帯の負担を軽減させるものです。

議員からの意見

○賦課限度額の引き上げについては、高所得者に対して負担増となり、軽減措置については低所得者に対しての負担減となる改正であり、評価する。

○低所得者に対して配慮した改正であり評価するが、賦課限度額の引き上げについては3年連続であり、高額所得者と呼べない中間層については負担が増えるので反対する。

議会最終日に追加上程 補正予算 新型コロナウイルス関連

小学校の臨時休校に伴い、放課後児童クラブを終日開所するための経費として、2010万2千円追加計上されたものです。歳入は特定財源として、国庫支出金が全額充てられます。



議員からの意見

○突然なことで、支援員の家庭での負担も増えるなか、通常勤務以上の仕事が続いている方もあると聞いている。負担が集中しないよう、さらなる人員確保についてお願いしたい。

新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会 第4回中間報告(要旨)

特別 委員会 報告

2月4日開催の第10回調査特別委員会において、庁舎配置計画素案として3つの案の報告を受けました。

- ・いずれの案も庁舎敷地、周辺の施設や公園、そして山口都市核全体の連続性や回遊性についても考慮した提案であった。
- ・新本庁舎北側に道路を新設することにより南側の車両交通量を減少させ、市民会館との連携や周辺一帯における歩行者空間の安全性と快適性の向上を図ろうとされている。
- ・立体駐車場の整備手法により市民交流スペースの配置、広場の形状にさまざまな違いが生まれ、新本庁舎の顔となる正面玄関の見え方を初めとしたパークロードからの景観についても大きく印象が異なる。

委員会では、それぞれの案における車両や歩行者動線、市民交流スペースに導入する機能、広場の活用方法等、幅広いテーマで意見交換を行いました。現在、議会図書室、議場、委員会室、全員協議会室をテーマに協議を行っており、令和2年度策定予定の基本設計が、多くの市民に愛される本庁舎建設につながるよう引き続き調査・研究を深めていきます。

議案の審議結果

全員賛成で可決した議案

予 算

- 令和2年度山口市介護サービス事業特別会計予算
- 令和2年度山口市駐車場事業特別会計予算
- 令和2年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計予算
- 令和2年度山口市地域下水道事業特別会計予算
- 令和2年度山口市国民宿舎特別会計予算
- 令和2年度山口市特別林野特別会計予算
- 令和2年度山口市水道事業会計予算
- 令和2年度山口市簡易水道事業会計予算
- 令和2年度山口市公共下水道事業会計予算
- 令和2年度山口市農業集落排水事業会計予算
- 令和2年度山口市漁業集落排水事業会計予算
- 令和元年度山口市一般会計補正予算（第6号）
- 令和元年度山口市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和元年度山口市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 令和元年度山口市介護保険特別会計補正予算（第4号）
- 令和元年度山口市鑄銭司第二団地整備事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 令和元年度山口市特別林野特別会計補正予算（第2号）
- 令和元年度山口市一般会計補正予算（第7号）

条 例

- 山口市印鑑条例の一部を改正する条例
- 山口市職員定数条例の一部を改正する条例
- 山口市基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市使用料、手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 山口市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

- 山口市介護保険条例の一部を改正する条例
- 山口市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
- 山口市公園等設置及び管理条例の一部を改正する条例

事 件 議 決

- 山口県市町総合事務組合の共同処理する事務及び規約の変更に関する協議について
- 山口市過疎地域自立促進計画の変更について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 副市長の選任について
伊藤和貴(いとうかずき)氏(再任)
- 教育委員会の委員の任命について
佐藤真澄(さとうますみ)氏(再任)
- 公平委員会の委員の選任について
井上秀則(いのうえひでのり)氏(再任)

諮 問

- 人権擁護委員の候補者の推薦について
久保田文子(くぼたふみこ)氏(再任)
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
上田雅憲(うへだまさのり)氏(再任)
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
中原みどり(なかはらみどり)氏(再任)
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
日下秀圓(くさかしゅうえん)氏(再任)
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
藤本節子(ふじもとせつこ)氏(再任)
- 人権擁護委員の候補者の推薦について
村田和子(むらたかずこ)氏(再任)

委 員 会 提 出

- 山口市議会会議規則の一部を改正する規則

慎重な審議の結果、今定例会では47議案を可決しました。



賛否が分かれた議案と審議結果 (○は賛成、×は反対、△は賛否が分かれたもの)

議 案	審 議 結 果	自	県	公	高	日	市	チ	山	継
		由	都	明	志	本	民	ーム	口	続
		民	創	党	会	共	ク	み	維	力
		主	生			産	ラ	ら	新	の
		党	山			党	ブ	い	の	会
		山	口					共	会	
		口						創		
予 算	令和2年度山口市一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	令和2年度山口市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	令和2年度山口市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	令和2年度山口市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○
条 例	市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	山口市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○

山口市議会では、「総務」「教育民生」「生活環境」「経済建設」「予算決算」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する部局の議案や業務等の審査・チェックをしています。

各委員会の所属議員、所管する部局、日程など、詳しくは市議会ウェブサイトに掲載しています。



「新型コロナウイルス発生による議会緊急対応」

全国の小中学校等における臨時休校要請があった翌28日に議長招集のもと緊急で会議を開きました。

そして、このたびの定例会における委員会（分科会）審査においては、議員の意見を述べたり提案したりすることができ、一般質問を省略し、議案に対する質疑のみを行うこととしました。



スマート自治体推進事業とは

最小のコストで最大のニーズに応えることができる「小さくて大きい、新しい公共」を目指し、デジタル技術を活用した行政サービスの効率化を図るもの。具体的にはRPAやAI・OCRの活用、電子申請対象の拡大等に取り組み。

例えばRPA（ロボティックプロセスオートメーション）は、職員が行っている定型的に繰り返すパソコン操作などを自動化するソフトウェアで、職員の負担を軽減するとともに、削減された時間を相談対応や窓口業務に振りかえることによって市民サービスの向上につなげていく。

（担当部局：総務部）

総務委員会



令和2年度の意味疎通支援事業の取り組みは

意思疎通や情報の取得が困難な聴覚障がい者に対し、手話や要約筆記によるコミュニケーション手段を提供し、社会参加の促進を図ることを目的としている。令和2年度からは新たな取り組みとして、意思疎通支援に関わる人材育成のために、手話通訳士・手話通訳者・要約筆記者の資格取得に必要な受講料やテキストなどの経費の一部を助成する。

（担当部局：健康福祉部）



教育民生委員会



遠距離通学対策事業拡充の詳細は

学校の統廃合やバス路線廃止により通学不便となった地域におけるスクールバス等の運行による通学支援や路線バス定期券購入費補助など、これまで実施してきた支援に加え、令和2年度からは、新たに学校の統廃合等に関わらず、通学距離がおおむね3km以上で路線バス等を利用して通学する児童を対象に、バス代等の半額補助を実施する。

（担当部局：教育委員会）

委員の意見

全市域を対象に、一般財源により制度の拡充を図ったことを評価したい。子どもたちの安全な通学につながるよう、さらなる取り組みを期待したい。

教育民生委員会



新たなモビリティサービス調査 実証と今後の展開は

産業交流拠点施設（新山口駅）で開催される行事等の参加者を湯田温泉や市全体に誘引する仕組みづくりなどを県と連携して取り組むもの。

令和2年度から令和3年度の開館までに、シェアサイクルや小型モビリティ、相乗タクシーの実証、MaaSの構築などに向けた調査研究を行う。新たな取り組みを行うだけでなく、しっかりとしたフォローアップを行い、今後の市の政策に反映させていきたい。

（担当部局：都市整備部）

経済建設
委員会



シェアサイクルの実証の内容は

山口、小郡両都市核の都市機能の誘導エリアにおいて、公共交通を補完するために、山口駅や新山口駅、湯田温泉街など、10カ所ほどのポート（貸出・返却の拠点となる無人駐輪場）を設置して、スマートフォンやICカードで利用可能なシェアサイクルの実証を行う。GPS機能を使って利用実態の把握や課題抽出等を行うこととしている。

（担当部局：都市整備部）

問 実証期間はいつからいつまでか。観光客数が激減している状況で調査したのでは通常のデータにならないのではないか。

答 令和2、3年度の2カ年のうち18カ月を想定している。山口ゆめ回廊博覧会に来られる方を取り込みたいと考えている。

経済建設
委員会

MaaS（マース）とは

スマートフォンのアプリを使って、バス、電車、タクシー、シェアサイクルなどあらゆる公共交通機関を最適に組み合わせて、検索・予約。決済を一括で行うサービス。



スマートエネルギー推進事業の 取り組みは

2030年の温室効果ガス排出量の削減目標の達成に向け、清掃工場が発電した余剰電力の効果的な活用方策についての調査研究や高効率機器の選定に係る先進地視察、市有施設の省エネ診断等を実施する。

（担当部局：環境部）

生活環境
委員会



マイナンバーカード普及の 見通しとその効果は

令和3年3月にマイナンバーカードが保険証としての機能を持つことから、令和2年度に各保険者からマイナンバーカード作成の勧奨がなされ、現在のマイナンバーカード交付率15.1%のところ令和2年度中には47%になる見込みである。マイナンバーカードが普及することで、コンビニエンスストアでの住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付申請が増加し、市の窓口業務の緩和も期待できる。

（担当部局：地域生活部）



生活環境
委員会

委員の意見

ハードルも高いだろうが、国が示す2030年の2013年度比40%の温室効果ガス削減目標の達成に向けて、市も事業所として取り組まれることに期待したい。



市長に聞きたい! どうなる? これからの山口市

★議員が何を質問したか、読んでみましょう! ★一般質問の制限時間は、質問と答弁をあわせて60分です。

★質問と答弁の映像は、各議員の二次元バーコードからも見られます。

※必要な場合には、バーコードリーダーをインストールしてご覧ください。 ※情報の受信にかかる通信料は、利用者負担となります。

予算 令和2年度当初予算に込められた市長の思いは!

●その他の質問
○中山間地域づく
り指針

令和2年度当初予算は、3つのトライを基調に編成されているが、この予算に込められた市長の思いを伺う。

問 令和2年度当初予算は、3つのトライを基調に編成されているが、この予算に込められた市長の思いを伺う。

答 令和2年度当初予算を「トライ未来創造」予算と位置づけ、次世代のまちづくりにつながる基盤整備や事業展開を実現するため、過去最大規模の938億8千万円となる積極型予算を編成した。都市部も農山村部も共に発展するオール山口市の発展を目指すまちづくりを力強く進め、今の市民生活の豊かさの向上を図っていく。また、AIや5Gなど革新的技術を活用したSociety 5.0を見据えた対応を進め、本市の未来を担う人材育成と社会基盤整備をはじめとした施策の積極的な展開を図っていく。

※ Society5.0
人口知能(AI)や第5世代移動通信システム(5G)などの革新的技術を活用した便利で豊かな未来社会。

自由民主党山口
原 真也

行政 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

第2期の総合戦略では、国や県の総合戦略とも連携を図り地方創生推進交付金などの国の財政措置も活用しながら取り組まれていくとされているが市長はどのような思いを持って地方創生の取り組みを進めていかれるのか。

問 第2期の総合戦略では、国や県の総合戦略とも連携を図り地方創生推進交付金などの国の財政措置も活用しながら取り組まれていくとされているが市長はどのような思いを持って地方創生の取り組みを進めていかれるのか。

答 現在の総合戦略の4つの施策とSociety 5.0を見据えた地域社会の対応を進めていく新たな施策を加えた5つの基本目標の方向性に基づき重点的な取り組みを進めることとで、まち・ひと・しごとの好循環、好影響を本市全体でつくり出していく。また都市部も農山村部もともに発展する本市全体の発展の実現を目指し、住んでよかった、これからも住み続けたいと思える定住実現のまちづくりを全力で取り組んでいきたいと考えている。



県都創生山口
瀧川 勉

交通 「横に動くエレベーター」を山口市に!!

茨城県堺町では本年4月から自動運転バスの公道での定常運行が始まる。コンセプトは「横に動くエレベーター」とのこと。

問 茨城県堺町では本年4月から自動運転バスの公道での定常運行が始まる。コンセプトは「横に動くエレベーター」とのこと。

答 全国的にAIの活用や自動運転バスの実証実験などが進んでいる中で、山口市もアーケード商店街や団地内などで取り組んではどうか。

自宅や目的地からバス停や駅までのいわゆるラストマイル対策に取り組んでいく必要がある。

アーケード商店街や高低差がある団地における自動運転車両の運行についても検討対象としていく必要がある。

各地の先進事例や国の制度活用、企業の動きも踏まえ、技術的な可能性と同時にその運行主体や機能の役割分担等についても具体的な検討をしていく。



公明党
村上 満典

行政 県へ強く要望、県土木建築事務所を山口へ!

問 堤防の高上げではなく、しゅんせつや干拓等について、防災や水産振興を目的として協議する組織が必要だ。県のしゅんせつ計画がない状況であり、新たな組織設置は難しいと考える。

答 県のしゅんせつ計画がない状況であり、新たな組織設置は難しいと考える。



再編により「防府土木建築事務所山口支所」となってしまった

問 唯一の土木建築事務所は、市として他の県の施設より必要だと県へ強く要望する責任があると思うがいかがか伺う。

答 県がバランスを考えつつたことなど総合的に考え現時点では要望する考えはない。ただし、県全体の出先機関の考え方は聞いてみたい。

問 唯一の土木建築事務所は、市として他の県の施設より必要だと県へ強く要望する責任があると思うがいかがか伺う。

答 県がバランスを考えつつたことなど総合的に考え現時点では要望する考えはない。ただし、県全体の出先機関の考え方は聞いてみたい。



高志会
氏永 東光



教育 GIGAスクール構想・プログラミング教育は

問 必修正されたプログラミング教育に関する状況と今後の取り組みについて伺う。

答 県の教育推進校として銭司小学校で教育研究を実践し各学校での成果の共有を図った。各学校においても計画作成、指導体制の充実を着実に進めており、教育委員会としても支援体制の強化に取り組んでいる。

問 GIGAスクール構想を現実させるためのICT環境の整備の現状と今後の対応について伺う。

答 県内他市に先駆けて取り組んでおり、校内ネットワークの整備により、全ての小中学校で高速通信が可能となった。1人1台の端末整備は全児童生徒の3分の1を整えており、国の補助金を活用して令和5年度までに整備を完了できるように進めたい。

※GIGAスクール構想
ICTを基盤とする最先端技術を活用して多様な子供たちに公正に個別最適化された学びや創造性を育む教育の実現を目指す構想。



日本共産党
西村 芳和



交通 高齢者の移動手段確保を!

問 高齢者の移動手段確保は喫緊の課題であり、コミュニティタクシーやブループラクシー制度を積極的に導入することが重要と考える。吉敷地域をはじめ各地域でコミュニティタクシーの導入検討が進められているが、タクシー事業者や地域づくり協議会にはどのように働きかけているのか本市の取り組みを伺う。

答 交通不便地域におけるコミュニティ交通の確保やラストマイル対策は重要と考えており、地域に適したコミュニティ交通を整えらるよう地域主体の取り組みを支援していく。交通アドバイザーにも参加してもらいながら地域の皆様との話し合いを進めている。AIやIoTの新技术を活用した乗り合いタクシーなど、新たな移動手段の導入にも取り組んでいきたい。



チームみらい共創
宮川 英之



医療 小郡第一総合病院は再編リストから消えたのか

問 2月の地域医療構想調整会議で第一病院長がベツド数等を維持したいと発言され「高度先進医療を担っていると国に報告する」ことが確認された。プラン変更なしの場合の報告期限とされる3月末までに国に報告すべきと考えるがいかがか。厚労省は2020年の骨太の方針を待ち工程を示すため、さらなる押しつけが来るのではないか。

答 報告時期を県に照会したが明言は避けられた。調整会議の決定だけでは安心はできない。第一病院は再編統合の対象からはまだ消えていない。データ非公開のため反証不可能、地域の特性を無視した再編統合リストの撤回を求めべきだ。

答 医療費の急増が見込まれる状況において各地でのこうした議論は必要と考える。

問 2月の地域医療構想調整会議で第一病院長がベツド数等を維持したいと発言され「高度先進医療を担っていると国に報告する」ことが確認された。プラン変更なしの場合の報告期限とされる3月末までに国に報告すべきと考えるがいかがか。厚労省は2020年の骨太の方針を待ち工程を示すため、さらなる押しつけが来るのではないか。

答 報告時期を県に照会したが明言は避けられた。調整会議の決定だけでは安心はできない。第一病院は再編統合の対象からはまだ消えていない。データ非公開のため反証不可能、地域の特性を無視した再編統合リストの撤回を求めべきだ。

答 医療費の急増が見込まれる状況において各地でのこうした議論は必要と考える。



日本共産党
尾上 頼子



施設

「湯田温泉ゾーン」を共生と快適な空間に！



「多世代交流・健康増進拠点施設」整備予定地

問 狭隘な施設の課題を解消し、100人規模の会議室や地域団体スペース等の確保も視野に検討している。

答 増改築を機に、湯田地区社会福祉協議会をはじめとする地域団体スペースの確保等、整備の方向性を伺う。

問 湯田地域交流センター

答 整備予定地内にある消防団車庫は適地へ移転の方向で検討し、放課後児童クラブ「やまびこ学級」は適地への移転も視野に検討している。浸水対策として水路の改良にも取り組んでいく。

問 多世代交流・健康増進拠点施設

答 施設整備により影響を受ける周辺施設への対策や浸水対策について伺う。



公明党
其原 義信



施設

湯田地域交流センターの駐車場の確保を！



拠点施設整備予定地からみた交流センター

問 駐車スペースの確保が課題であることは認識している。拠点施設の駐車場を湯田地域交流センター等と相互利用可能とする運用も検討しており、また、拠点施設整備予定地北側の敷地を、簡易的な広場として活用できる緑地として整備し、イベント時や災害時、緊急時などには臨時の駐車スペースとして開放することも検討している。

答 駐車スペースの確保が課題であることは認識している。拠点施設の駐車場を湯田地域交流センター等と相互利用可能とする運用も検討しており、また、拠点施設整備予定地北側の敷地を、簡易的な広場として活用できる緑地として整備し、イベント時や災害時、緊急時などには臨時の駐車スペースとして開放することも検討している。

問 多世代交流・健康増進拠点施設整備基本計画（素案）には、湯田地域交流センターの増築を行うといった記述はあるが、駐車場の確保について具体的な記述がない。駐車場の確保について、現実的な対応策を伺う。

答 多世代交流・健康増進拠点施設整備基本計画（素案）には、湯田地域交流センターの増築を行うといった記述はあるが、駐車場の確保について具体的な記述がない。駐車場の確保について、現実的な対応策を伺う。

問 多世代交流・健康増進拠点施設整備基本計画（素案）には、湯田地域交流センターの増築を行うといった記述はあるが、駐車場の確保について具体的な記述がない。駐車場の確保について、現実的な対応策を伺う。



高志会
伊藤 斉



都市

中央公園がさらに楽しく、にぎやかに！



中央公園で開催されるイベントのイメージ

問 イベント開催のための空間整備を行う。世界的な文化施設であるYCAMを背景とした、おしゃやれで上質な創造的都市空間として市民の皆様にご認知されることを思い描いている。

答 イベント開催のための空間整備を行う。世界的な文化施設であるYCAMを背景とした、おしゃやれで上質な創造的都市空間として市民の皆様にご認知されることを思い描いている。

問 イベント開催のための空間整備を行う。世界的な文化施設であるYCAMを背景とした、おしゃやれで上質な創造的都市空間として市民の皆様にご認知されることを思い描いている。

答 イベント開催のための空間整備を行う。世界的な文化施設であるYCAMを背景とした、おしゃやれで上質な創造的都市空間として市民の皆様にご認知されることを思い描いている。

問 イベント開催のための空間整備を行う。世界的な文化施設であるYCAMを背景とした、おしゃやれで上質な創造的都市空間として市民の皆様にご認知されることを思い描いている。



山口維新の会
竹中 一郎



観光

東大寺サミット



岸見の石風呂

問 俊乗房重源上人が築いた東大寺と徳地をつなぐきずなを全市民で受け継ぎ、合併後の一大イベントとしてオール山口でサミットの成功に向けてトライしてほしいと考えるが今後の展望を伺う。

答 10月3日、4日開催のサミットテーマを「時を超え未来へつなぐ先人の偉業」として、東大寺による講演や伝統文化を伝えるさまざまなプログラムを検討している。今後は、地域を挙げて来訪者のおもてなしや市民参加で楽しめるプログラムについて協議し、これらの取り組みを一過性にすることなく今後のまちづくりにつなげていくことが最も重要と認識している。

問 俊乗房重源上人が築いた東大寺と徳地をつなぐきずなを全市民で受け継ぎ、合併後の一大イベントとしてオール山口でサミットの成功に向けてトライしてほしいと考えるが今後の展望を伺う。

答 10月3日、4日開催のサミットテーマを「時を超え未来へつなぐ先人の偉業」として、東大寺による講演や伝統文化を伝えるさまざまなプログラムを検討している。今後は、地域を挙げて来訪者のおもてなしや市民参加で楽しめるプログラムについて協議し、これらの取り組みを一過性にすることなく今後のまちづくりにつなげていくことが最も重要と認識している。

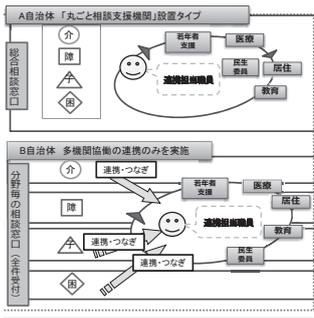
問 俊乗房重源上人が築いた東大寺と徳地をつなぐきずなを全市民で受け継ぎ、合併後の一大イベントとしてオール山口でサミットの成功に向けてトライしてほしいと考えるが今後の展望を伺う。



自由民主党山口
田中 勇



「断らない」相談ってなんだ!?



・協働のまちづくりの未来像
・本市の障がい者雇用の今後

○その他の質問

現在、庁内関係所属によるワーキンググループで検討を進めている。また、新本庁舎整備においても窓口配置について来庁者の目的に合わせた縦割りから横串への改革と包括的相談支援体制の構築をテーマに議論している。専門職配置については、すべてに対応できる職員という形が本当にとれるのか、それとも社会福祉法人等との連携により全体の実現を図れるのか見極めたい。

【答】

現在、庁内関係所属によるワーキンググループで検討を進めている。また、新本庁舎整備においても窓口配置について来庁者の目的に合わせた縦割りから横串への改革と包括的相談支援体制の構築をテーマに議論している。専門職配置については、すべてに対応できる職員という形が本当にとれるのか、それとも社会福祉法人等との連携により全体の実現を図れるのか見極めたい。

【問】

まるごと受け止め共に考える相談支援窓口の構築について専門職の常駐を含めた検討について伺う。

断らない相談イメージ図

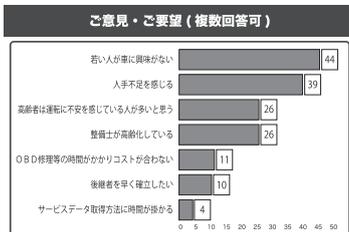


チームみらい共創
中野 光昭

ほかの てるふさ



働く起業なら山口の実現! 人材や後継者確保策は



市内自動車整備事業所への課題調査アンケート (植野議員調べ)

令和2年度当初予算「トライ 未来創造」予算には未来への期待と意気込みを感じられるものが必要である。中小企業支援策、人材や後継者確保について伺う。

人手不足が顕在化し労働力が後継者確保に対する支援が課題である。超スマート社会を見据えた地域経済の循環と発展を支える人材育成や関係人口の確保を図り、企業の成長促進や多様な働き方の環境づくりなどを推進する。事業承継では初期段階での経営の見える化に係る費用負担を軽減し、経営者に対して気づきを提供することで経営課題のうち事業承継の優先順位が高まるよう促していきたい。

【答】

令和2年度当初予算「トライ 未来創造」予算には未来への期待と意気込みを感じられるものが必要である。中小企業支援策、人材や後継者確保について伺う。

【問】

令和2年度当初予算「トライ 未来創造」予算には未来への期待と意気込みを感じられるものが必要である。中小企業支援策、人材や後継者確保について伺う。



継続力の会
植野 伸一

うえの しんいち



消費増税と保険料引上げの二重負担増を解消せよ

●その他の質問
○県農業試験場跡地利用の検討協議

●その他の質問

制度の将来安定的な運営のため県広域連合議会で全会一致で承認された。市も必要な改定と認識している。

さらに後期高齢者医療保険料が2年に一度の料率の改定で引き上げられると報道があったがいかがか。

保険料への影響は約一千万円の増収を見込む。保険料の負担感が重いといわれる中間所得層の負担を緩和するもので、安定的な保険財政運営につなげたい。

【答】

国民健康保険の賦課限度額を引き上げは3年連続。決して高額所得者と言えない中間層の負担がさらに重くなる。市はどのように考えるか。消費税も上がり保険料も上がれば二重の負担増ではないか。

【問】

国民健康保険の賦課限度額を引き上げは3年連続。決して高額所得者と言えない中間層の負担がさらに重くなる。市はどのように考えるか。消費税も上がり保険料も上がれば二重の負担増ではないか。

※国民健康保険賦課限度額引き上げ
施行令改正に伴う条例改正により医療分2万円、介護分1万円、全体で3万円増となり合計の最高額は99万円となる。



日本共産党
大田たける

おおた たける



災害時はペットと一緒に同行避難!



いっしょに避難するにや

災害時、ペットと一緒に避難できる同行避難について市の考えを聞く。

山口市地域防災計画において、ペットへの配慮を記しており基本的にいずれの避難所も同行避難に対応することとしている。避難スペースは避難所ごとに広さや設備が異なり避難状況も影響するため、柔軟な対応が必要と考える。現在、改定作業を進めている避難所運営マニュアルの中に、同行避難の対応に関する事項を盛り込み、災害時の対応に努めたい。またペットホテル等のペットを預けることができる施設の一覧を市ウェブサイトに掲載するなど情報提供を検討していきたい。

【答】

災害時、ペットと一緒に避難できる同行避難について市の考えを聞く。

【問】

災害時、ペットと一緒に避難できる同行避難について市の考えを聞く。



公明党
山本 敏昭

やまもと としあき



産業 秋穂地域活性化の切り札！道の駅あいおの拡充は

度には移転を含めた施設の整備箇所や事業規模等について関係者や地域の意見を聞きながら調査を行う。



問 「道の駅あいお」は、平成24年経過し、老朽化はもとより販売エリアが手狭で、出品者が増加した現在ではテントを張り展示販売している。秋穂地域の活性化を図るために必要な切り札と考えるが、拡充について伺う。

答 来訪者の利便性を高め、まとまった量の水産物や特産品の陳列・提供が可能となるようレストランや販売スペース、駐車場の改修を行うとともに、漁協直売所との連携強化も含めた新たな流通システムへの対応が可能となる施設を目指すなど改修・機能拡充に向けた施設の整備方針を令和元年度中に取りまとめ



自由民主党山口
富田 正朗

とみただ まさひろ



産業 「働く・起業なら山口」の実現に向けて

- 労働人材確保について
- 雇用の場の創出について
- 本市の企業誘致の考え方

問 本市は「昔から住みやすくない」と言われており、民間企業の磨き上げは本市の重要な課題である。社員のキャリア開発や社内ベンチャーに取組む企業、社会課題の解決等を行う企業への支援策や、競争力の強化や企業の魅力アップに繋がる支援などを検討しているか。

答 持続的な地域経済の発展や地域雇用の創出を目指す中で、産業振興施策の取り組みを進めている。多様な働き方の実現や中小企業の魅力向上促進の観点から、先進の事例を参考にしながら支援のあり方について研究していきたい。




市民クラブ
野村雄太郎

のむら ゆうたろう



健康 特定健診の自己負担無償化で受診率アップを

問 どのような対策をとっていくのか伺う。

答 市民の皆様が安心して生活できる環境をつくることと健康都市やまぐちを指す本市の責務と考えている。国・県との連携のもと、状況の変化に迅速に対応しながら感染予防対策に努めていく。



問 受診率向上のため、特定健診の自己負担額を令和2年度から無償化するとしているが、目指すべき受診率をどのように考えているか伺う。

答 受診率の目標値については、令和3年度は36%と毎年度2ポイントの向上を目指している。無償化については、多くの被保険者に受診していただくようさまざまな機会を利用して周知を図る。

問 健康 新型コロナウイルス感染症対策について



公明党
桜森 順一

さくらもり じゅんいち



交通 市民の持続可能な移動手段の確保について

- SDGs（世界開発目標）
- ・地球温暖化対策
- ・犯罪被害者等に対する支援
- ・進
- ・キッズ・ゾーンの導入推進

問 国・県等と連携しながら市民が安心して生活できるように感染予防対策を図る。

答 国・県等と連携しながら市民が安心して生活できるように感染予防対策を図る。

問 健康 新型コロナウイルス感染症対策について

答 今後、高齢化が進む山口市でコミュニティバス路線外地域の市民に対する移動の足を、どう確保するのか。

問 よりドア・ツー・ドアに近い形での利用ニーズに応えられるようAI等を活用したオンデマンドでの乗車システムの導入について検討していく。

答 今後、高齢化が進む山口市でコミュニティバス路線外地域の市民に対する移動の足を、どう確保するのか。



自由民主党山口
湊 和久

みなと かずひさ



※新型コロナウイルス感染予防対策
国内での感染者増加を受け、変化する状況に的確に対応するため山口市は1月31日、市長を本部長とする対策本部を設置した。

行政 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

問 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の重要な施策は。

答 総合戦略に掲げる5つの基本目標を横断的、重点的に進める取り組みの一例として、起業創業支援や企業誘致、多様な働き方や人材育成を通じた人材確保、関係人口の拡大や移住・定住の促進、子育てサポート・保育体制の充実、公共施設や公園などの整備を原動力とした魅力的な都市空間の形成等に取り組んでいく。また、Society5.0を見据えた対応については、人口減少や少子高齢化等の社会課題の解決と持続的な地域経済の発展を両立できる社会システムの構築を進め、本市の地方創生の取り組みの加速化につながるよう積極的な施策展開を図っていく。

※第2期山口市まち・ひと・しごと創生総合戦略
本市の地方創生に関する施策を総合的に実施するための計画。計画期間は令和2年度から6年度の5年間。



高志会
伊藤 青波

いとう しょうは



教育 山口市内在住の外国籍の子ども達の就学支援

問 就学状況と就学していない児童生徒の実態把握への取り組みについて伺う。

答 小学校33校のうち10校に7校に11名が在籍している。住民登録時の相談体制を整え、その後も該当者に対する外国語による案内など出来る限りの状況把握に努めている。

問 帰国子女を含めた日本語支援策について伺う。

答 本市独自の日本語指導補助員が授業・日常生活に必要な日本語支援などのきめ細やかな支援をしており、新年度は13名に増員する。また、翻訳アプリが活用できるタブレット端末の貸出しやポータブル翻訳機の活用などにより、外国籍の子もたちや保護者と学校、教職員との円滑なコミュニケーションが図られるよう支援の強化に努める。



京都創生山口
山本 貴広

やまもと たかひろ



子育て 「子育てなら山口」について

問 児童厚生施設と子育て支援センターを併設する複合型児童遊戯施設の必要性について伺う。

答 子ども・子育て支援事業計画において児童館の活動推進、児童遊園の維持管理など子供の居場所の充実を図ることとしている。湯田地域で計画中の多世代交流・健康増進拠点施設の基本計画の中でも子供たちが自由に遊べる空間の整備を検討している。大型児童遊戯施設については必要性を検討するとともに公共施設整備にあたっては子供の遊ぶ場の機能付加について関係部局と調整を図っていく。

問 時代に即した公園の整備・統廃合について伺う。

答 公園管理費の削減や公園利用者の利便性・快適性の向上の視点も考慮しニーズに合った公園管理を検討する。

※複合型児童遊戯施設
山形市「べにっこひろば」は駐車場完備の屋内外大型遊戯施設。子育て支援センター機能があり育児相談、講座などが実施される。



自由民主党山口
馬越 帝介

まへし たいすけ



都市 コンベンション誘致の現状と供用開始後の展望

問 山口市産業交流拠点施設「多目的ホール」におけるコンベンション誘致の現状と供用開始後の展望を伺う。

答 現時点では学会を初め国際会議や各種全国大会など約30件の予約を受け付けており、運営する指定管理者において実績のある医学、医療、環境系の学会や政府系の会議等へのアプローチなど新たな需要獲得に取り組まれている。あわせてホールの特性をPRできる人気アーティストによるスタンディングライブや参加型展示イベント等の誘致を進める中、県内では開催されたことのない展示イベントを誘致される開催に向けて具体的な調整を進められている。



多目的ホールのイメージ(市資料より)



京都創生山口
中島 裕一

なかしま ゆういち



あと6年もすれば18歳になって
選挙権を持つ子どもたち。
政治の大切さを真剣に学びました。

小学6年生が 議場見学に来られました

静まりかえった議場にブザーが鳴り、議長が開会を宣言して模擬議会がスタート。
市長役が準備した議案を提案して議員役が質問。それに対する答弁のやりとりをしました。

白石小学校

提案 給食を廃止して弁当持参に。
児童の皆さんが好きなものを好きなだけ食べられるように弁当を持ってくるシステムに変更したいと思えます。

家計に食費の負担がかかるのではないかと
給食室で働いている人はどうするのか？
お弁当を忘れた子どもはどうするのか？

答)給食室で働いていた人が弁当を作り、忘れた人が買うことができるシステムをつくれます。



提案に対する鋭い質問に答弁する市長役

前半の2クラス

採決 賛成(起立)少数。否決されました。

来月から、お弁当を持ってきてください!

後半の2クラス

採決 賛成(起立)多数。可決されました。

緊張感あふれる質問、答弁の結果、同じ提案でもグループによって結果が違いました。

山口大学教育学部附属山口小学校

提案 児童館を有料化します。
財源確保のため、これまで無料だった市内の児童館の使用料を1回あたり300円にしたいと考えています。
使う人と使わない人がいるので、使う人がお金を払うべきだと思います。

なぜ料金をとるのか？
どんな年齢の人の利用を想定しているのか？



議員役として質問席に立つ



議事進行して採決をとる議長役

採決 賛成(起立)なし。否決されました。

令和2年1月16日

長門市役所新庁舎を視察しました

～新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会～

～タブレット端末導入推進プロジェクトチーム～

議場には開放型の窓があり、海が展望できる構造でとても明るい印象を受けました。傍聴席は議場内部とほぼ同じ高さに整備することで議員と同じ目線での傍聴が可能となり、さらに、ロビーに面したガラス張りの議会図書室は、外部からの視認性も高く、市民に開かれた議会を具現化する整備という観点から大変参考になりました。



地元産材をふんだんに使用した長門市議場

議会からのお知らせ

子どもたちの感想

特におどろいたことは、女性議員が2人しかいないことです。もっと多いと思っていました。(白石小)

中に入ると、背すじがピシッとするような感じがしました。(附属小)

今日分かったことは帰って家族や友達に教えたいと思います。(白石小)

国全体ではなく、一つの地域に寄り添って話をする市議会は、地域の人達に話を聞きやすく、細かい悩みや自分が感じたことを話せるので、重要だと思いました。(附属小)

模擬議会中ずっと話さなかったのにきんちょうしていた。でも、本物の議員さんたちは議会のことを楽しそうに話していたから、やっぱり市議会はやりがいがあるんだなと思って、少しだけ市議会にぼくは興味をもった。(附属小)

何回も何回も話し合っ決めていくことにとてもびっくりしました。(附属小)

選挙の参加が18才からってしていたけど、参加している人が半分くらいのことにおどろきました。(白石小)

自分たちの住んでいる地域の政治にもっと関心を持たなくてはいけないと思いました。そしてそれは、自分たちの地域をよりよくすることにつながると思いました。(附属小)



附属山口小学校6年生のみなさん

これからも山口市のためにいろいろな事を話し合う事をがんばってください。(白石小)

議長席にすわると、今までにないくらい、きん張りました。(附属小)

子どもたちの疑問 議員への質問コーナー

問 賛成反対がどうしても決められないときはどうするのですか。

答 必ずどちらか決めます。それが議員の責任です。そのために、採決までにしっかりと議案の調査をします。わからないことは質問をして答弁を聞いて判断しています。

問 小学生の時の夢は何でしたか。

- 答 ・女優、客室乗務員
 ・スポーツ担当の記者
 ・プロ野球選手
 ・F1レーサー、内閣総理大臣
 ・ファッションデザイナー
 ・マンガ家、デザイナー



児童からたくさんの質問が出されました

議会改革検討協議会(第2回答申)

議会活動の充実、議会モニター制度、政務活動費等、一定の結論に達した22項目について答申しました。

議会モニター制度や市民と議員の意見交換の場づくり、対話集会等については、広報広聴委員会に協議の場を変え、引き続き議論していくべきであるといった答申内容になっています。

詳しくは、市議会ホームページ掲載の答申書をご覧ください。



会長から議長への答申

新型コロナウイルス感染症に関する対応

議員は日々、市民や団体、地域、事業者の皆様の声を市政に届けています。

2月に国が要請した一斉休校やイベント自粛等により、市民生活に大きな影響が出ているなか、各議員から市役所への問い合わせも多くなることが想定されたため、そのやりとりの窓口を一元化し、全議員、議会全体で情報を共有する体制をとりました。

議会としての体制強化に加え、職員が職務に専念できる体制づくり、業務量増大や休校に伴う職員体制等にも配慮したものです。

議会の主な動き



1月

- 7日 市議会だより等編集委員会
- 14日 会派代表者会議、第7回山口市議会議会改革検討協議会
- 15日 山口大学教育学部附属山口小学校議場見学
- 16日 山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会行政視察(長門市)
- 20日 市議会だより等編集委員会
- 21日 山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会協議会
- 27日 第8回山口市議会議会改革検討協議会

2月

- 3日 広報広聴委員会
- 4日 白石小学校議場見学、山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会
- 7日 会派代表者会議
- 10日 議会運営委員会、執行部説明会、第9回山口市議会議会改革検討協議会
- 12日 タブレット端末導入推進プロジェクトチーム会議
- 20日 第10回山口市議会議会改革検討協議会
- 21日 山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会協議会
- 25日 市議会だより等編集委員会
- 28日 会派代表者会議

3月

- 10日 山口市新本庁舎の建設等に関する調査特別委員会、第11回山口市議会議会改革検討協議会
- 13日 第12回山口市議会議会改革検討協議会、市議会だより等編集委員会、議会運営委員会

おいませ山口へ(行政視察の受け入れ)

全国各地から行政視察にお越しいただきました。行政視察を通じ、本市の魅力をPRしてまいります。

☑受け入れ団体(1月～3月:13団体83名)

- 1月 9日 京都府京田辺市議会・宇治市議会合同
- 14日 山口県岩国市議会
- 16日 福井県敦賀市議会
- 20日 東京都江戸川区議会
- 22日 大阪府守口市議会
- 23日 福岡県大牟田市議会
- 27日 長野県松本市議会
- 30日 宮崎県議会
- 31日 島根県松江市議会
- 2月 5日 長崎県長崎市議会、大阪府高槻市議会
- 6日 岡山県総社市議会
- 7日 栃木県那須塩原市議会

※現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から視察受け入れを中止しています。

【表紙写真】

未来へ続く県下初のスマートインターチェンジが開通しました。交流人口拡大へ向けて、頑張れ山口市!

次回定例会日程のお知らせ

(予定)

- 6月15日(月) 本会議(初日)
[午前10時/市議会議場]
- 6月22～25日(月～木) 本会議(一般質問・質疑)
[午前10時/市議会議場]
- 6月25日(木) 予算決算委員会
[本会議終了後/第2委員会室]
- 6月29日(月) 教育民生委員会
[午前10時/第1委員会室]
生活環境委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 7月1日(水) 総務委員会
[午前10時/第1委員会室]
経済建設委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 7月3日(金) 予算決算委員会
[午前10時/第2委員会室]
- 7月7日(火) 本会議(最終日)
[午前10時/市議会議場]

議会の内容をウェブでご覧いただけます

● 山口市議会ホームページ
<http://www.yamaguchi-gikai.jp>

● インターネット録画中継
<http://cstream.c-able.ne.jp/yamaguchi-gikai/m/>



ご感想をお寄せください

議会や市議会だより、ホームページ等をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

住所：〒753-8650 山口市亀山町2番1号
電話：083-934-2854 / FAX：083-934-2658
メール：gikai@city.yamaguchi.lg.jp
あて先：山口市議会事務局「議会の感想」宛て

編集後記

全世界的に新型コロナウイルス感染症の流行で試練の時期ですが、3月定例会で議決された「トライ 未来創造」予算にて明かりがともることを念じています。(植野)

市議会だより等編集委員会

委員長 中野光昭 副委員長 倉重 浩
委員 泉 裕樹・湊 和久・中島裕一・野島義正
山本貴広・山本敏昭・伊藤 斉・大田たける
野村雄太郎・植野伸一

次号は8月です